

## 2023 年度 韓国祥明大學校 交換留学報告書

総合管理学科 3年 前田萌々

私は、2023年2月～12月までの約10か月間、韓国の祥明大學校に交換留学生として在籍していました。私は小学生の時からK-POPが好きで、高校生の際に韓国の高校との国際交流に参加し、大学生になったら韓国に長期留学をするという目標ができました。大学に入るまでは韓国アイドルのコンテンツや韓国ドラマで韓国語を勉強し、大学入学後は韓国語基礎、発展の授業を受け、留学前にTOPIK4級を取得しました。TOPIK4級を持っていても、最初のころは大変なことが多かったのですが、10か月の留学を通して韓国語能力が格段に向上しました。この報告書を通して私の10か月の経験を共有することができたらと思っております。また、韓国留学に対して興味を抱いていらっしゃる方へ少しでも参考になればと思います。

### 【寮】

大学の敷地内には新館と旧館の2つの寮があり、私は旧館で生活をしました。旧館は女子生徒だけが入寮していて、女子留学生は基本的に旧館で韓国人の学生と一緒に生活します。部屋は2人部屋で、私は前期も後期も一緒に留学に行った森さんとルームメイトになりました。寮はカードキーを使って出入りをしますが、門限を過ぎると扉が開かなくなります。門限は、前期は23時、後期は24時でした。試験期間は門限が延長されたりもします。事前に申請をすれば午前1時に帰ることや外泊も可能です。部屋は全て暗証番号のオートロック式になっているし、部屋の中以外のいろんなところに監視カメラが設置されているので、セキュリティで心配することはありませんでした。部屋には、ベッド、冷暖房、机、本棚、クローゼット、靴箱があります。布団、ハンガー、掃除用具、スリッパなどは自分で揃える必要があります。夏は冷房が効いて涼しいのですが、冬は暖房があまり効かず少し寒かったです。また、建物の壁が薄く、騒音問題に悩まされることがありましたが、職員さんに相談したらすぐ対応してくださいました。洗濯機と乾燥機は専用のスマホアプリ（コンビニ又は韓国の口座からチャージ）を使います。1回1,200ウォンです。洗濯洗剤や柔軟剤なども自分で買い揃えます。洗濯機、乾燥機、シャワー、トイレ、電子レンジ、ウォーターサーバーは共用です。キッチンや冷蔵庫はなく、調理器具の使用も不可なので、自炊はできません。そのため、食事はパックご飯やインスタントラーメン、学食、学校周辺の飲食店、デリバリーで済ませていました。前期はパックご飯やラーメンを食べていましたが、意外と学校周辺に安くておいしいお店が多いことに気づいて、後期は

ほとんど近所の飲食店に行っていました。また、寮の警備員さんから冷蔵庫を譲っていたので、後期からは質の良い食生活を送ることができました。

#### ▼12月末の寮



#### ▼お気に入りの食堂



### 【授業】

前期は、留学生向けの授業2つ、日本語学科の授業3つを取りました。留学生向けの授業では、韓国語で作文やレポートの書き方、韓国文化について学びました。私は 쓰기（書くこと）が苦手なので、授業についていくのに必死でしたが、予習復習をしたり、教授に質問したりして、書く力が伸びたのを感じられ、うれしかったです。また、教授が聞き取りやすいように話してくださるので理解しやすかったし、様々な国の友達を作ることができて楽しかったです。日本語学科の授業では、日韓の文化の違いや、テキストを使って状況別に日本語を学んだり、SDGsについてグループで討論したりする授業を取りました。授業を通して、聞く・話す・書く能力の向上だけでなく、日韓の文化や考え方の違いを学ぶことができました。また、一緒に授業を受けていた学生はみんないい人たちで、何度もご飯に行ったり遊んだりしました。日本語学科の教授もすごく親しみやすく、食事に連れて行ってくださいました。

後期は、留学生向けの授業2つ、日本語学科の授業2つを取りました。留学生向けの授業では、1人で発表したり、大学近くの寺を見に行ったり、キンパを作ったり、ジャージャー麺を食べたりしました。韓国語で発表することは、前期は苦手でしたが、後期は楽しんでできました。また、宗教の関係で寺に入れない留学生や、ジャージャー麺を食べられない留学生がいて、韓国文化以外の面でも学ぶことが多かったです。日本語学科の授業では、通訳翻訳、日本の映画を見て日本人の恋愛観や労働観等について話し合う授業を受けました。通訳翻訳は、私の韓国語能力だと授業についていくのが難しいのはわかっています。

したが、興味のある内容だったので頑張って受けました。一緒に授業を受けていた学生の助けや、教授も気を使ってくくださったので、なんとか授業についていくことができました。話し合う授業では、言語の壁に悩まされることも多々ありましたが、韓国の考え方や日韓の違いを深く話し合うことができました。同時に私の韓国語能力も向上しているのを感じられてよかったです。

#### ▼発表の様子



#### ▼留学生向けの授業



#### 【イベント】

前期は5月に1泊2日のMT（合宿）がありました。MTでは、みんなでバスに乗って海に行って写真を撮り、大学の宿泊施設に行ってレクリエーションをして、夜通しお酒を飲んで仲を深めました。韓国のお酒文化を直に感じられました。また、小規模な学園祭もありました。フードトラックが来たり、各学科で出店を出したりして楽しかったです。近くの大学にはPSYが来ました。その時、発表の資料を作らなければならず忙しかったのですが、作業の合間で見に行きました。体力的にも精神的にもきつかったのですが、振り返ってみると、とても充実した時間でした。

後期は前期よりも大規模な学園祭がありました。今年度は10cmやBewhYなどのアーティストが来て、公演をしてくださいました。BewhYは好きなラッパーだったのでとてもうれしかったです。また、アーティストだけでなく祥明大のサークルのステージも盛り上がっていて楽しかったです。

学園祭の前の週には県大から短期研修団が来てくれました。ほんの少しですがお手伝いできてよかったです。

11月には留学生だけで「エバーランド」という韓国の遊園地に行きました。エバーランドに行くまでのバスと、入場料、昼食代は祥明大が支援してくださいました。いい思い出を作ることができました。また11月は、今年で第4回目となる日本語状況劇もありました。私は韓国人の友人とともに司会を務めさせていただきました。大勢の人の前で話すのは緊張しましたが、いい経験になりました。

### ▼MT



### ▼エバーランド



### ▼状況劇



### 【金銭面】

私は県大から奨学金をいただき、そのお金で生活していました。しかし、物価上昇や円安の影響を受けたり、遊びに行ったりもしたので、足りない分は留学前に自分で貯めたお金から出していました。現金は交通カードのチャージや市場などでしか使わず、ほとんどクレジットカードを使いました。私は日本のクレジットカードを2枚持って行きましたが、不正利用や、ICチップの故障により、1枚しか使えない状況になってしまったので、クレジットカードは3枚以上持っていくことをお勧めします。また、韓国で口座があるとネットショッピングや配達の利用が楽になったり、アプリを通して友達同士での送金が可能になって、割り勘も楽になったりします。外国人登録証があればすぐ作れるので、韓国で口座を作ることもお勧めします。

### 【交通面】

韓国は、運転は荒いですが、交通費がとても安いです。バスや地下鉄は一律料金で、T-MONEYカード（交通カード）利用の場合30分以内の乗り換えは無料です。ソウルまでは高速バスと地下鉄で行けます。地下鉄利用の場合、大学からソウルまで約2時間、片道1,500ウォンほどで行けます。高速バス利用の場合、約1時間、片道5,400ウォンで行けます。高速バスに乗るときは、事前にアプリで予約購入し、高速ターミナルから乗ります。（乗り場の近くにも発券機があります。）タクシーも安く、大学から高速ターミナルまで約6,000ウォンで行けます。

### 【休日】

休日はバスに乗って天安を観光したり、電車に乗って地方に観光に行ったりしました。前期で仲良くなった台湾の留学生とは、水原に行ったり、エバーランドに行ったりしまし

た。また、韓国人の友達の地元を案内してもらったりもしました。ソウルも月に1~2回ほど遊びに行っていました。ショッピングやネイルをしに行ったり、ライブに行ったりしました。

#### ▼台湾の留学生との

##### 友情リング

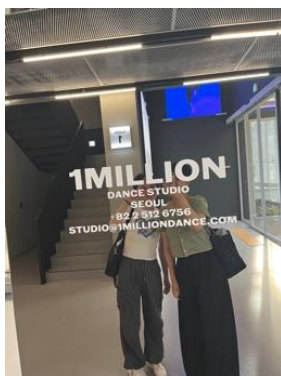


##### ▼ライブ



夏休みはソウルの弘大にある会社のインターンに参加しました。住むところは会社が用意してくださいました。仕事内容は、広報、YouTube編集、オーディションサポート、ミュージカルスタッフ、通訳をしました。興味があった職種だったのでとても貴重な経験になりました。また、インターン仲間とも仲良くなって、仕事終わりにみんなで漢江に行ってオールしたり、飲みに行ったり、インターンが無い日に遊んだりして充実した夏休みを送ることができました。

#### ▼インターンでの写真



#### ▼仕事終わりの漢江



#### 【その他】

私は、留学の記録を残したくて毎日動画を撮ってInstagramとTikTokに投稿していました。毎日投稿は大変でしたが、10か月間続けられたことに達成感を感じています。そし

て何より、留学生活を見返すことができるので、動画に残っていて良かったなと思いました。

### 【まとめ】

ここまで報告書を読んでもくださりありがとうございました。留学前は10か月も日本を離れて生活できるのか不安でしたが、周りの人たちに支えられて、貴重で充実した留学生活を送ることができました。また、留学中は自分と向き合う時間も多く、自分の将来についてじっくり考えることもできました。この留学を通して韓国語能力だけでなく、私自身も成長することができたと思います。最後に、私を留学に送り出してくれた家族、県大の先生方、学生支援課のみなさん、そして祥明大の教授、仲良くしてくれた学生のみなさんに本当に感謝しています。ありがとうございました。